

AZABU ALPINE CLUB

ALUMNI NEWSLETTER

麻布学園山岳部 OB 会会報第十五号 - 2014 年 6 月 - 発行者 AAC OB 会理事会

会員の皆様におかれましてはお元気でご活躍のことと思います。今年は、OB 会に 6 名の卒業生が新会員として加わり実質会員数が 186 名となりました。再来年にせまった創部 70 周年には、懐かしい顔が一同に集まる場面を作りたいと考えています。

平成 25 年度会計報告

■ 一般会計

収入の部		支出の部	
会費収入	157,000	通信連絡費	44,637
忘年会収入	63,000	山行交通費	42,905
受取利息等	60	サーバー費用	10,702
		会歳費	49,843
		雑費	1,335
収入合計	220,060	支出合計	149,422

当期収支 70,638
前期剰余金 455,084
当期末剰余金 525,722

■ 山荘会計

収入の部		支出の部	
利用料収入	460,100	水道光熱費	180,244
受取利息	33	通信費	3,830
		支払保険料	18,200
		事務消耗品費	3,380
		支払手数料	630
		固定資産税等	68,100
		給湯器購入・設置費	110,000
		ガスコンロ購入費	3,980
収入合計	460,133	支出合計	388,364

当期収支 71,769
前期剰余 803,744
当期末剰余 875,513

総会開催

5 月 17 日 (土) 麻布学園の地学講義室において、会員 17 名・先生 2 名・現役 8 名の出席のもと通常総会が開催され、活動報告・会計報告の承認のほか新理事・監事が選任を行いました。

また、現役の安全登山を支援するため「登山技術全書 11 巻」を高尾尾島部長に贈呈しました。



■ 役員人事

現全役員が任期を迎えましたが、現会長・理事長・理事・監査役の全員が重任、新たに太田弘一 (S47 卒)・頼哲誼 (H26 卒) が理事に就任しました。

・ **会長**：鮫島貞允 (S38 卒) **理事長**：太田高嗣 (S43 卒)

・ **理事**：武藤光盛 (S42 卒・山荘委員長) / 林 恒生 (S44 卒・サポート委員) / **【新】**太田弘一 (S47 卒・サポート委員) / 藤田信一 (S49 卒・事務局、山荘会計) / 藤森 隆 (S52 卒・サポート委員長) / 岩城達之助 (S55 卒・広報担当) / (会計担当) 南谷達郎 (H2 卒) / 新井洵太郎 (H22 卒・サポート委員) / 渡邊真之 (H24 卒・サポート委員) / 中川航輔 (H25 卒・サポート委員) / **【新】**頼 哲誼 (H26 卒・サポート委員)

・ **監査役**：森 美文 (S44 卒) / 矢部博道 (S44 卒)



2014 年総会にて

会員往来

・ **訃報**：笠原達雄さん (S26 卒) が、2014 年 5 月 12 日に逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

・ **新入会員**：H26 卒の六名が新たに OB 会に加わりました。阿波一希、伊澤拓人、井上洋輔、高間恵介、山口 集、頼 哲誼。

会員投稿

■ 菅原道雄 (S31 卒)

卒麻布学園山岳部で 31 名の部員という隆盛にとてもうれしく、心強く思っています。我々の年は、とても少人数で宗像国夫・佐藤信・橋本龍太郎・前田一夫と菅原道雄共々一年先輩の近藤隆治さん神崎さんなど多くの先輩と共に、中村太郎氏、小倉氏の指導のもとに大変活発で、毎日昼休みには、部室に集って山の話ばかり、また屋上からザイルの練習で校外から見える為に心配なので、止めるように注意されました。

小生は石本建築事務所という設計事務所にて、建築設計にたずさわっています。

毎週のようにワラジ (草鞋) を買って通った丹沢の沢で不覚にも転落、幸いにも滝つぼに直接落ち、無事にすんだこともありました。大学に入って以来山行には疎遠になりました。山はリーダーシップの育成の為に、大変良いスポーツで、皆様が進学等忙しい中山岳部に参加され素晴らしい事と思います。

AZABU ALPINE CLUB

ALUMNI NEWSLETTER

麻布学園山岳部 OB 会会報第十五号 - 2014 年 6 月 - 発行者 AAC OB 会理事会

創部 70 周年記念事業

来る 2016 年に山岳部は創部 70 周年を迎えます。そこで、70 周年にふさわしい記念事業のアイデアをお寄せ頂きたいと思います。

記念パーティ、「岩燕」発行、記念遠征登山、記念グッズの作成など、お気軽に事務局まで手紙か電子メールにてご提案頂ければ幸いです。

親睦山行を行いました

5 月 25 日(日)、OB と現役・現役保護者の親睦を図るため日帰りハイキングを行いました。OB7 名・現役 21 名、現役保護者 8 名と多くの参加を得て、好天の中、秩父華厳の滝から天狗山・大前山を経て破風山を巡り、蕎麦を食べ温泉に浸かり、1 日楽しい時間を過ごしました。

今後も、10 月陣馬山、1 月八ヶ岳山荘にて親睦山行を企画予定です。会員の皆様、奮ってご参加ください。



親睦山行@破風山 (中央の不審人物は藤森父)

新 OB 会員の声

■ 伊澤拓人

山岳部には中 1 から在籍し、高 2 の引退まで、賑やかな部員たちとともに山登りを楽しんできました。顧問に怒られつつ、仲間と冗談を飛ばしあいながら山頂(時には家)を目指しひたすら歩いた経験は、何物にも代え難いものです。ここ 1 年は勉強のため山から離れていましたが、無事受験を終えることができ、またあの美しい風景を見に行きたくなってきました。

今後も山との、また山岳部とのつながりを絶やさずにいようと思います。これからよろしく願います。

■ 高間恵介

山岳部には中一の 11 月に入部し、引退まで山岳部の仲間と一緒に楽しく山に登ることが出来ました。4 年の間に山岳部のメンバーと一緒に山に登った経験は、今後の良い糧になると思っています。今年は浪人生活を送っており、山からは離れざるをえない状況にありますが、今後も山に登り続け、現役の部員たちとも山に登る機会があったら是非参加させていただきたいと考えています。

■ 山口 集

何となく入った山岳部でしたが、本当に良き友と楽しく過ごすことができました。現在大学を休学し、来年 3 月までの世界 1 周旅の準備中です。場所が山から平地になり、ザックがバックパックと名前を変えたこの旅に山岳部での風呂無し・着替え無しで大荷物を背負った経験が生きてくるだろうと思っています。只今、資金捻出に苦勞しており、先輩方のカンパをお願いします。千葉市中央区汐見丘町 25-8 宛。旅の報告を OB 会でいつかできたらと思っています。

■ 頼 哲 誼

山岳部には中 1 から入部し、最高学年では部長もさせていただきました。部活を通して山の魅力に取りつかれた私は大学でも山岳サークルに入っており、これからどんな山に登ろうかワクワクしております。卒業して振り返ってみると、山岳部での活動は楽しくも学ぶことが多く、自分に大きな影響を与えていたのだな、と感慨深く思うばかりです。この度は山岳部の OB 会に入会し、再び山岳部と関わっていけることを嬉しく思っております。至らぬところ数多いとは思いますがこれから何卒よろしく願いいたします。



新 OB 会員の面々。左から頼、伊澤、高間、井上。

電子メールアドレスをお知らせ下さい

OB 会も高齢化時代に突入り、凶報を受ける機会が増えていく事が予想されます。その際に、なるべく多くの方々に迅速にお知らせする方法として電子メールの一斉配信がもっとも有効と思われる。現在、事務局で把握している会員のアドレスは一部の方のみです。

まことにお手数ながら、皆さまの電子メールアドレスを会費振込用紙の通信欄に記入いただくか、末尾の連絡先アドレス(藤田信一)へお知らせいただきたくお願い致します。

麻布学園山岳部 OB 会事務局・藤田信一